8.1.6 地域エネルギー事業パッケージ

(1) チャレンジ 20 目標及びチャレンジ 30 目標との関連

関係性が高い目標は赤色の文字、関連性のあるものは灰色の文字で表示しています。

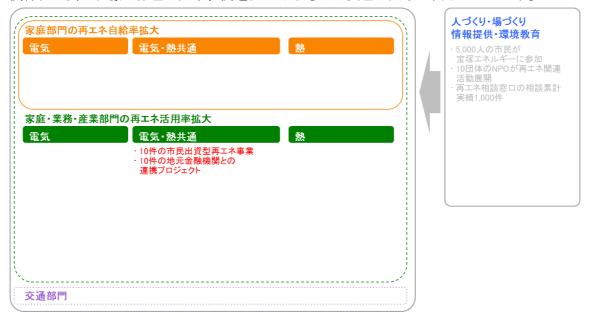


図8-9 地域エネルギー事業パッケージと関連するチャレンジ20目標

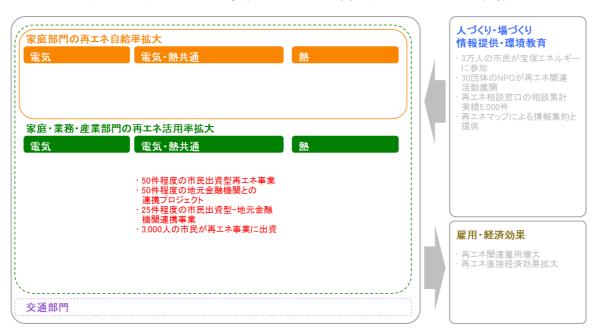


図8-10 地域エネルギー事業パッケージと関連するチャレンジ30目標

(2) 支援策

- 1) 再生可能エネルギー導入支援
 - 再生可能エネルギー導入に対する固定資産税などの優遇策の検討
 - □ 集合住宅への太陽光発電/太陽熱導入モデルプロジェクト【モデル事業】
 - ◆ 再生可能エネルギー基金の調査費用などへの活用
 - ◆ 市民出資などを活用した事業を促進
 - ◆ 地元金融機関との連携による再生可能エネルギー導入住宅への 低金利融資などの支援策【モデル事業】

(3) モデル事業での具体的取組

- ① 公共建築物における屋根貸しと税優遇の実施(再掲)
- ② 地元金融機関との連携による再生可能エネルギー導入への低金利融資などの支援策 (再掲)

8.1.7 人づくり・場づくりパッケージ

(1) チャレンジ 20 目標及びチャレンジ 30 目標との関連

関係性が高い目標は赤色の文字、関連性のあるものは灰色の文字で表示しています。

家庭部門の再エネ自給率拡大電気・熱共通熱	人づくり・場づくり 情報提供・環境教育 ・5,000人の市民が 宝塚エネルギーに参加 ・10団体のNPOが再エネ関連
・5,000人の市民が エネルギープロシューマー化 家庭・業務・産業部門の再エネ活用率拡大 電気・熱共通	活動展開 - 再エネ相談窓口の相談累計 実績1,000件 - すべての図書館・学校図書室に 環境エネルギー文庫を設置 - 環境エネルギー教育の プログラムを作成・試行
交通部門	

図8-11 人づくり・場づくりパッケージと関連するチャレンジ20目標

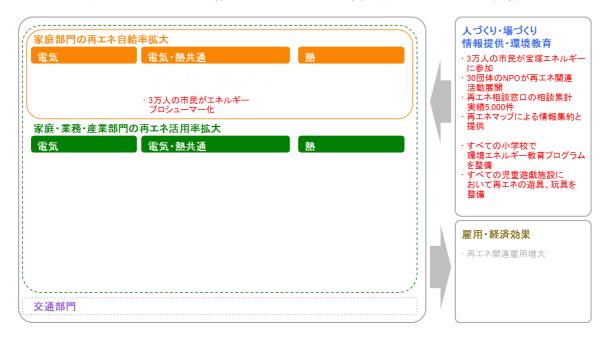


図8-12 人づくり・場づくりパッケージと関連するチャレンジ30目標

(2) 支援策

- 1) 人づくり・場づくり・情報提供・環境教育
 - 再生可能エネルギー相談窓口による相談・情報提供【モデル事業】
 - 市民懇談会の継続的開催や再生可能エネルギー連絡会議の設置による 「宝塚エネルギー」への参加機会の拡大
 - 宝塚エネルギーマップなどによる再生可能エネルギー導入の見える化
 - 再生可能エネルギー事業化人材育成
 - 申続可能なエネルギー教育プログラムの開発と実施【モデル事業】
 - ◆ 再生可能エネルギー基金の環境教育などへの活用

(3) モデル事業での具体的取組

- ① 再生可能エネルギー導入に向けた再生可能エネルギー相談窓口での相談・情報提供 (再掲)
- ② 環境エネルギー展示・移動展による持続可能なエネルギー教育プログラムの実践

8.2 推進支援策の整理

前項ではパッケージ毎に示していた政策、事業の進め方、事業支援策を全般的支援策、再生可能 エネルギー導入支援策、再生可能エネルギー消費支援策、人づくり・場づくり・情報提供・環境教 育、その他に分類し、具体的内容と対応する施策、アクションを示しました。

各支援策の下のアイコン(図形)は、緑色のアイコンが各パッケージに関連が高いことを示し、 白抜きのアイコンはパッケージに含まれていない事を示しています。

★: 住宅パッケージ
: 業務パッケージ

8.2.1 全般的支援策

政策	具体的内容	対応する施策、アクション
各種政策への反映	総合計画や環境基本計画、他部署の計	・ 宝塚市再生可能エネルギーの利用
	画やプログラムに支援策を反映させ	の推進に関する基本条例の制定
	వ .	· 市総合計画、環境基本計画、各種
		関連制度との調整
		・ 毎年度、実施計画や予算査定時など
		に合わせた再生可能エネルギー担
		当部署のヒアリング、助言の検討
エネルギーデータの	電力やガスなどのエネルギー使用量に	エネルギー事業者のエネルギーデ
活用	ついて、エネルギー事業者から報告を	ータ提供の義務化
	行わせ、施策づくりに役立てる。	・ 関連事業者との協議
他の地方公共団体との	周辺及び広域行政との政策連携や再生	・ 周辺及び広域行政との協議
連携	可能エネルギー利用可能量の高い地域	・ 他の地方公共団体との協定
	との協定を結び、市民出資などによる	・ 関連事業者との協議
	現地への再生可能エネルギー導入支援	
	を行う。	
景観などへの配慮に	景観への配慮や光害への対策、周辺環	・ 景観、開発ガイドラインへの再生可
よる社会的受容性の	境への配慮など、再生可能エネルギー	能エネルギーに関する項目の反映
獲得	への地域社会や住民の理解や賛同を得	の検討
	られるような仕組みづくりを行う。	

8.2.2 再生可能エネルギー導入支援策

政策	具体的内容	対応する施策、アクション
再生可能エネルギー 相談窓口 ・	住宅への再生可能エネルギー導入や事業を行うにあたり、ワンストップで市民や事業者からの質問や相談に応じる。 公共施設を新築する際、再生可能エネルギーと省エネルギーを考慮した設計とするよう指針を定め、活用させる。	 ・ 2014 年度(平成 26 年度)から市の委託業務として開始 ・ 各種イベントなどでアウトリーチ活動を行う ・ 公共施設の設計ガイドライン策定検討
事業の進め方	具体的内容	対応するアクション
太陽光/太陽熱導入 モデルプロジェクト ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	集合住宅や業務ビル、工場、市営住宅などで太陽光発電導入や太陽熱利用システム導入を促進するための協定や助成を行う。 住宅や建築物の新築にあたり、施工者が施主に対して再生可能エネルギーを導入した場合の効果や費用について、説明をする機会を設ける。 農地(市民農園を含む)において太陽光発電を行いつつ、農作物を育てるソーラーシェアリングを行う。	 集合住宅や宅地開発、大規模建築物の企画段階における協議により、再生可能エネルギーの最大限の導入検討 既築集合住宅で太陽光発電導入モデル事業の募集 市営住宅における導入の検討 建設事業者向けの再生可能エネルギーセミナー 農政担当部署及び農業委員会との調整 ソーラーシェアリングの設置主体の検討
事業支援策	具体的内容	対応するアクション
再生可能エネルギー 基金の活用	再生可能エネルギー基金によりモデル 事業の調査費用や環境教育への活用を 行う。	・ 再生可能エネルギー基金の運用指 針の策定・ モデル事業の実施
市民出資を活用した事業を促進	集合住宅や公共施設における市民出資型太陽光発電導入などの事業を行うにあたり、場所の提供や地域エネルギー事業の認定により支援を行う。	・ 宝塚市再生可能エネルギーの利用 の推進に関する基本条例における 地域エネルギー事業者への支援・ 広報、周知の支援・ 案件開拓の支援・ 信頼性の確保

金融機関の再生可能 エネルギー事業への 協力



再生可能エネルギーを活用した住宅や ・ 金融機関との協議 業務ビル、工場、地域エネルギー事業 者などに対する融資や貸付けに関する 優遇策を協議する。

- ・ モデル事業への市の参加による与 信強化

8.2.3 再生可能エネルギー消費支援策

事業の進め方	具体的内容	対応するアクション
新電力からの	2016年(平成 28年)以降の小口電力小	・ 市による率先導入
再生可能エネルギー	売自由化を視野に入れ、電力契約の変	• 広報、周知
電力購入促進	更を通じて、再生可能エネルギー利用	・ モデル事例の紹介
	を高めたり、バイオマス燃料による暖	
	房などを進めたりするための支援を行	
	う。	

8.2.4 人づくり・場づくり・情報提供・環境教育

政策	具体的内容	対応するアクション
「宝塚エネルギー」への	市民懇談会の継続的開催や再生可能エ	市民懇談会の継続的開催
参加機会の拡大	ネルギー推進協議会の設置を通じて市	・ 再生可能エネルギー推進協議会の
	民が参加する場やイベントを拡大し、	設置
	取組を行う人を育てる。	
再生可能エネルギー	宝塚の再生可能エネルギーのポテンシ	・ 再生可能エネルギー担当部署の
導入の見える化	ャル、現在の取組状況、モデル的事例	ウェブサイトの拡充
	などを地図上に示した宝塚エネルギー	・ 宝塚エネルギーマップの作成
	マップなどにより、情報提供を行う。	
再生可能エネルギー	事業を担う人材を育て、ネットワーク	地域エネルギーアカデミーの開催
事業化人材育成	化の場を作る。	・ 事業者向けセミナーの開催
持続可能なエネルギー	学校図書室、図書館などでエネルギー	・ 持続可能なエネルギー教育プログ
教育プログラム	関連資料の充実や環境教育プログラム	ラムの開発、モデル的実施
	の整備を行う。	・ 学校図書室、図書館でエネルギー
		関連資料の整備

8.2.5 その他

事業の進め方	具体的内容	対応するアクション
太陽光モニタリング	公共施設などに設置した太陽光発電の	・ モニタリングシステムの導入
事業	発電データを公開し、新たに設置を検	・ 再生可能エネルギー担当部署ウェ
	討する市民や事業者の参考とする。	ブサイトなどで情報集約と公開
V		
エネルギーパークで普	各種再生可能エネルギーを公園などに	・ 公園の選定
及啓発	導入し、市民の目に触れる場所で普及	・ 市民との協働手法の検討
	啓発を図る。	